



ピンボケ会

「早春（舞鶴公園）」池田 美佐子 さん撮影

俳句会

(二月例会)

大庭土筆選

特選

一筋の水脈湾を出づ春隣

大塚 和子

寒卵微熱の喉を通りけり

摩治 廣子

本選

田に畠に人影動く春隣

原口 孝子

春隣お洒落心の紅を引く

花田ムツ子

寒卵啜り気合のひと日かな

野上マチ子

短歌会

(二月例会)

矢野京子選

傘寿われの生き甲斐なればもんぺ穿き冬日を浴びて畑に出でたつ

木原トシ子

元巨のメ縄飾りに飛びかかる目当はスルメか猫の狙ふは

井上あつ子

ペン胼胝はとうに消えたり鉄・鎌の腕に馴染みて農の五十年

神崎 鈴子

笹山の残雪どさつと滑り落つそのたび「わわあーん」と犬は跳びはぬる

原 哲子

薄ら雪積む年の明け竹林に透けて紅の初日のぼりぬ

金田トシ子

長 全国スポーツ推進委員功労者表彰受賞 年にわたる活動の功績をたたえ！

長崎県で開催された「第53回全国スポーツ推進委員研究協議会」において、本町スポーツ推進委員（旧体育指導委員）の藤嶋勢津子さん（土師二）が、本町では初めてとなる「全国スポーツ推進委員功労者表彰」を受賞されました。藤嶋さんは、昭和63年に本町の体育指導委員の委嘱を受け、平成20年から筑豊地区女性体育指導委員ブロック委員会副委員長、平成22年からは委員長を務められています。長年のご活躍に対し、称えられ表彰されたものです。藤嶋さんに受賞の感想を聞くと、「まず、こうして表彰されることに感謝します。私は、25年前に桂川町の体育指導委員になり、町の行事やPTA活動、イベントなどに参加し、スポーツやレクリエーションを通じて、皆さん楽しんでほしいという思いでやってきました。これまでやってこれたのは、周りの方々の協力、そして、スポーツやレクを楽しむ皆さんの笑顔だと思います。これからも、いろんな人たちに楽しんでいただけるように精一杯頑張りたいと思います。」と述べられました。藤嶋さん、本当におめでとうございます。



▲ 今後も、本町をはじめ筑豊地区のスポーツ振興に向け、さらなるご活躍が期待されています。

編集＊後記

Editorial Postscript

▶ 今月は、献血を取り上げました。皆さんは献血に行かれていますか。私はできるだけ行くようにしています。最初は、「大丈夫かな?」「痛くないかな?」という心配はありました。でも、実際は思ったほどではありませんでした。日ごろ、健康に生活していると、血液が不足して困っている人たちがいるということを忘れてしまいがちですが、毎日祈るような気持ちで輸血用の血液を待っている人たちがいます。今回はご紹介できませんでした。輸血を受けた患者さんやご家族の「感謝の声」を聞くと、誰かの役に立っていると実感でき、自分ができることは、やらなくちゃという気持ちになります。まだ献血をしたことない方は、勇気を持って始めてみませんか。（原中一生）

広報紙に関するお問合せは、広報電算係 ☎ 65・1082 まで

